

2022年8月22日

ブルーカーボン活用によるCO₂削減

「横浜ブルーカーボン・オフセット制度」を活用し、地球温暖化対策

に貢献

当社は、横浜市が実施している海洋資源を活用した温暖化対策プロジェクト「横浜ブルーカーボン・オフセット制度」において、岩手県普代村における養殖ワカメおよび養殖コンブ・プロジェクトのブルーカーボンクレジットを活用し、5.0t-CO₂のカーボンオフセットを実施しました。

ブルーカーボンとは、地球上で排出された二酸化炭素のうち、海藻や海洋生物によって吸収され、貯められた炭素のことで、地球温暖化防止のための新しい二酸化炭素吸収方法として注目されています。

この活動はSDGsの13「気候変動に具体的な対策を」の目標に貢献するものであり、持続可能な社会の実現を目指し、引き続きブルーカーボンの活用に注視して参ります。

対象

2021年度当社鶴見工事事務所、追浜工事事務所の電力使用に伴うCO₂の排出量の一部

認証年月日付

2022年8月22日

活用したプロジェクト

岩手県普代村における養殖ワカメ及び養殖コンブの温室効果ガス吸収・固定

ガス吸収・固定数量

5.0t-CO₂

